

令和6年度 佐世保特別支援学校 教職員アンケート集計結果（質問項目別評価結果）

（回答者数 147/177 回答率 83.1%） ※教職員数の分母は、R6.12.1 現在の数

【改善策を検討する視点】

- ・平均値が中央値である 2.5 ポイントを下回った項目。
- ・昨年度と比較して、平均値が 0.5 ポイント以上下回った項目。
- ・「達成度」が 75%を下回った項目。
- ・自由記述に意見が挙がった項目で、改善策の検討が必要又は望ましいと判断された項目。

評価基準 ◎（4）：よく当てはまる ○（3）：やや当てはまる △（2）：あまり当てはまらない
×（1）：全く当てはまらない /（ノーカウント）：回答するのが難しい

NO.	具体的評価内容	R 5	R 6	達成度
1	学校は、学校教育目標や校訓、学校の実態などを踏まえて学校経営目標や本年度努力目標を設定している。	3.6	3.5	99.3%
2	学校は、学校経営目標や本年度努力目標、部の実態などを踏まえて部の教育目標や経営目標、努力目標を設定し、部を運営している。	3.6	3.5	96.3%
3	学校は、学校経営目標や本年度努力目標、部の教育目標や経営目標、努力目標、学級の実態などを踏まえて学級経営目標を設定し、学級を運営している。	3.6	3.5	99.3%
4	学校は、目的に応じた委員会を組織するとともに、効果的・効率的に業務が遂行できるように校務分掌を組織している。	3.3	3.3	95.6%
5	分掌部は、学校経営目標や本年度努力目標、学校の実態などを踏まえて今年度の努力目標を設定し、分掌部の運営を行っている。	3.5	3.4	96.4%
6	学校は、業務改善アクションプランに基づいて働き方改革を推進している。	3.0	3.1	82.6%
7	学校は、文書や金銭等の管理や処理を適切に行っている。	3.6	3.5	99.3%
教育活動				
8	学校は、関係法令や学習指導要領に従い、児童生徒の障害の状態や特性、心身の発達の段階、学校や地域の実態等を十分に考慮して教育課程を編成（Plan）するとともに、適切に実施（Do）、評価（Check）、改善（Action）を行っている。	3.4	3.3	96.4%
9	学校は、前年度までの反省を生かして学校行事の時期や回数、内容などを設定している。	3.4	3.5	96.3%
10	学校は、知的障害教育部門と肢体不自由教育部門の連携を図りながら、知肢併設校として特色ある教育活動を行っている。	3.0	3.5	99.3%
11	学校は、小学部、中学部、高等部を通じて、一貫した指導に努めている。	2.9	3.3	95.6%
12	学校は、個別の教育支援計画を作成し、必要に応じて活用している。	3.4	3.4	96.4%
13	学校は、個別の指導計画を作成し、児童生徒の障害の状態や特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。	3.6	3.1	82.6%
14	学校は、道徳教育全体計画を踏まえて、道徳の時間や教育活動全体を通じて、道徳に関する指導を適切に行っている。	3.1	3.5	99.3%
15	学校は、食育全体計画を踏まえて食育に関する指導を適切に行っている。	3.2	3.3	96.4%
16	学校は、児童生徒の実態を的確に把握し、自立活動の時間における指導や教育活動全体を通じて、自立活動の指導を適切に行っている。	3.5	3.3	97.1%
17	学校は、キャリア教育全体計画を踏まえて、必要に応じてキャリアパスポートを活用しながら指導を行っている。	3.1	3.5	99.3%
18	学校は、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、障害特性や発達段階に応じて「体罰」や「不適切な言動」によらない指導を行っている。	3.6	3.3	95.6%

19	学校は、ICT 機器を活用するなど、授業を分かりやすくするための工夫を行っている。	3.4	3.4	96.4%
20	学校は、児童生徒や保護者に進路に関する情報を提供するとともに、自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	3.4	3.1	82.6%
21	学校は、進路実現に向けて職場体験学習や現場実習などの実習等を適切に行っている。	3.6	3.5	99.3%
22	学校は、校外学習などの体験的な学習を適切に実施している。	3.7	3.5	96.3%
23	学校は、共生社会の実現に向けて、学校間交流や支援籍による居住地校交流を適切に行っている。	3.5	3.5	99.3%
24	学校は、児童生徒の生活年齢等に応じて保健指導を適切に行っている。	3.4	3.3	95.6%
25	学校は、避難訓練などを通して安全や防災に関する指導を適切に行っている。	3.6	3.4	96.4%
26	学校は、危機管理マニュアルを整備するとともに、必要に応じて見直しを行っている。	3.4	3.1	82.6%
27	学校は、事故やヒヤリハットが発生した場合には情報を共有し、再発防止に努めている。	3.6	3.5	99.3%
教育環境				
28	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備している。	2.7	3.3	96.4%
29	学校は、施設・設備の安全点検を定期的に実施し、問題点があれば早急に対応している。	3.3	3.3	97.1%
30	学校は、校舎内外の美化に努めている。	3.3	3.5	99.3%
31	学校は、校内の掲示を工夫して行っている。	3.3	3.3	95.6%
32	学校は、災害への備えとして計画的に備蓄品を準備している。	3.2	3.4	96.4%
専門性の向上				
33	学校は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善を行っている。	3.3	3.1	82.6%
34	学校は、研究授業や授業研究などを通して授業力の向上に努めている。	3.6	3.5	99.3%
35	学校は、「自閉症指導スタンダード」の共通理解を図り、確実に実践している。	3.2	3.3	96.4%
36	学校は、教職員として必要な研修（現職教育）を計画的に実施している。	3.5	3.3	97.1%
37	学校は、教職員に対して、教育センターの研修講座や各種研修会への参加を促し、専門性の向上に努めている。	3.3	3.0	76.7%
開かれた学校				
38	学校は、授業参観や学級懇談を計画的に実施している。	3.6	3.5	96.3%
39	学校は、本校への就学や進学を希望している幼児児童生徒やその保護者、関係者、地域の方などに対して、学校公開を適切に実施している。	3.7	3.5	99.3%
40	学校は、教育相談や特別支援教育コーディネーター連絡協議会の運営などを通して、地域の特別支援教育に関するセンターとしての役割を果たしている。	3.7	3.3	95.6%
41	学校は、ホームページや学校だより、学級だよりなどを通して、学校の様子を保護者や地域に発信している。	3.4	3.4	96.4%
42	学校は、連絡帳や電話、メールメイトなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。	3.7	3.1	82.6%
43	教職員は、保護者や地域の学校、学校関係者、関係機関などからの相談に対して、誠意をもって丁寧に対応している。	3.7	3.5	99.3%
44	教職員は、保護者や学校関係者に積極的に挨拶をし、丁寧な対応を心掛けている。	3.6	3.5	96.4%
総合評価				
45	佐世保特別支援学校は、働きやすくやりがいのある学校である。	3.1	3.3	97.1%

令和6年度 児童生徒アンケート集計結果〔質問項目別評価結果〕

(回答者数 254/285 回答率 89.1%) ※児童生徒数の分母は、R6.12.1 現在の数

【改善策を検討する視点】

- ・ 平均値が中央値である 2.5 ポイントを下回った項目。
- ・ 昨年度と比較して、平均値が 0.5 ポイント以上下回った項目。
- ・ 「達成度」が 75%を下回った項目。
- ・ 自由記述に意見が挙がった項目で、改善策の検討が必要又は望ましいと判断された項目。

評価基準 ◎ (4) : よく当てはまる ○ (3) : やや当てはまる △ (2) : あまり当てはまらない
× (1) : ぜんぜん当てはまらない / (ノーカウント) : 答えるのが難しい

NO.	具体的評価内容	R5	R6	達成度
1	学級は雰囲気がい。	3.5	3.7	99.5%
2	学校行事は楽しい。	3.6	3.7	97.2%
3	先生は、タブレットパソコンや大型テレビなどを使って、分かりやすく授業をしている。	3.6	3.7	97.8%
4	先生は、自分の良いところや頑張ったことを褒めてくれる。	3.6	3.7	97.3%
5	先生は、宿題や手伝いなどの課題を出してくれる。	3.5	3.6	95.3%
6	先生は、進路についての情報を教えてくれる。	3.4	3.6	96.4%
7	先生は、私たちの意見をよく聞いてくれる。	3.6	3.7	98.9%
8	先生は、私たちの相談によくのってくれる。	3.5	3.7	97.1%
9	学校は、きれいに掃除されている。	3.5	3.6	96.8%
10	授業で使う教室などには、必要な道具がそろっている。	3.5	3.7	97.6%
11	学校は、安全である。	3.6	3.7	98.3%
12	学校には、作品などが飾られている。	3.5	3.7	97.3%

令和6年度 保護者アンケート集計結果（質問項目別評価結果）

（回答者数 197／319 回答率 61.7%） ※保護者数の分母は、R6.12.1 現在の数

【改善策を検討する視点】

- ・平均値が中央値である 2.5 ポイントを下回った項目。
- ・昨年度と比較して、平均値が 0.5 ポイント以上下回った項目。
- ・「達成度」が 75%を下回った項目。
- ・自由記述に意見が挙がった項目で、改善策の検討が必要又は望ましいと判断された項目。

評価基準 ◎（4）：よく当てはまる ○（3）：やや当てはまる △（2）：あまり当てはまらない
×（1）：全く当てはまらない /（ノーカウント）：回答するのが難しい

NO.	具体的評価内容	R5	R6	達成度
教育活動				
1	学校の経営方針は適切である。	3.5	3.5	95.6%
2	学校は、各部門や各部の特色を生かした教育活動を行っている。	3.6	3.6	97.4%
3	学校は、小学部、中学部、高等部を通じて、一貫した指導に努めている。	3.4	3.4	92.3%
4	学校は、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、「体罰」や「不適切な言動」によらない指導を行っている。	3.6	3.6	94.6%
5	学校は、児童生徒の特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。	3.5	3.5	93.6%
6	学校は、学習内容や教材を工夫しながら指導を行っている。	3.6	3.6	96.8%
7	学校は、ICT 機器を活用するなど、授業を分かりやすくするための工夫を行っている。	3.4	3.4	96.1%
8	学校行事の時期や回数、内容などは適切である。	3.5	3.4	89.9%
9	学校は、児童生徒の生活年齢等に応じて保健指導を適切に行っている。	3.4	3.4	93.5%
10	学校は、避難訓練などを通して安全・防災に関する指導を適切に行っている。	3.6	3.6	99.5%
11	学校は、進路に関する情報を提供するとともに、自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	3.6	3.5	93.9%
12	学校は、卒業後の生活が豊かになるように、体験学習などを適切に実施している。	3.6	3.6	95.1%
13	学校は、共生社会の実現に向けて、学校間交流や支援籍による居住地校交流を適切に実施している。	3.4	3.5	92.8%
14	学校は、子供の成長や変容を的確に捉えて評価している。	3.5	3.5	92.6%
15	学校は、子供の学習や生活の様子、健康状態などの情報を保護者に伝えている。	3.6	3.6	94.3%
教育環境				
16	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備している。	3.3	3.4	89.5%
17	学校は、校舎内外の美化に努めている。	3.6	3.6	98.9%
18	学校は、校内の掲示を工夫して行っている。	3.6	3.6	100.0%
19	学校は、災害への備えとして計画的に備蓄品を準備している。	3.5	3.6	98.7%
開かれた学校				
20	学校は、授業参観や学級懇談を計画的に実施している。	3.6	3.6	92.7%
21	学校は、ホームページや学校だより、学級だよりなどを通して、学校の様子を保護者や地域に発信している。	3.5	3.5	92.4%
22	学校は、連絡帳や電話、メールメイトなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。	3.5	3.6	92.3%
23	教職員は、保護者や学校関係者に積極的に挨拶をし、丁寧な対応を心掛けている。	3.6	3.6	93.3%
総合評価				
24	佐世保特別支援学校は、子供にとって望ましい学校である。	3.7	3.7	97.4%

